

令和3年第1回 おいらせ町議会定例会

所 信 表 明

(令和3年度 町政運営方針)

おいらせ町

1 はじめに

本日ここに、令和3年第1回おいらせ町議会定例会が開会され、令和3年度当初予算案をはじめ、各般にわたる議案について、ご審議を願うにあたり、町政運営に対する、私の所信の一端を申し上げ、議員各位をはじめ、広く町民の皆様への深いご理解とご協力を賜りたいと存じます。

早いもので、町長としての重役を町民の皆様から負託されて、3年の月日が経過しようとしています。

この間、厳しい財政状況、そして昨年から続く新型コロナウイルス感染症への対応など、舵取りが非常に難しい町政運営が続いていると感じております。

このような状況の中においても、私の政策公約である「明るく元気で持続可能なまち」の実現に向けて、議員各位をはじめ、多くの町民の皆様からのお力添えをいただきながら、種々の施策を進め、一步一步着実に前進しております。

町長としての任期最終年度となる令和3年度は、政策公約の集大成、そして新型コロナウイルス感染症への迅速で適切な対応が求められるなど、大変重要な年となります。

これまで以上に、事務事業の取り組みにスピード感をもち、さらに気を引き締め、「まちの発展と町民の幸福(しあわせ)」を目指し、全力で取り組んでまいります。

議員各位並びに町民の皆様には、引き続き、ご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

2 東日本大震災から10年を迎えて

来る3月11日は、平成23年に発生した東日本大震災からちょうど10年を迎えます。この間、関係各位のご尽力とご協力により、復旧復興にむけ、町震災復興計画に基づく取り組みを進め、甚大な被害を克服してきました。

一方、町震災復興計画期間が平成30年度に終了するとともに、国においても、「復興・創生期間」が今年度末で終了することなどからも、東日本大震災の復興対応は、一つの区切りを迎えたと言えます。

しかしながら、先の福島県、宮城県において発生した大地震や、近年多発する豪雨災害など、日本各地で発生する災害の脅威は止まることはなく、加えて、新型コロナウイルス感染症対策もあり、災害対応は、次のステージにあると考えております。

東日本大震災から10年が経過しますが、被災地としての教訓を活かすのはもちろんのこと、危機管理が必要な様々な事案に対して、より一層の取り組みが必要であると、改めて感じております。

3 令和2年度の総括

さて、令和2年度の当町の取り組みを振り返ると、土地利用上の長年の懸案だった、都市計画制度の全面的な見直し手続きが大詰めを迎え、おいらせ町独自の都市計画制度が、令和3年度に開始できる予定となりました。

これにより、開発と保全のバランスを図りながら、人口や産業の集積が誘導されるなど、積極的かつ効果的な土地利用の展開が期待されるところであります。

また、民間のノウハウを活かすべく、町立図書館をはじめ、児童センターなどに指定管理者制度を導入しました。特に、町立図書館においては、県内公立図書館では初の、電子図書館を整備し、コロナ禍における住民サービス向上が図られたところであります。

さらに、子育て世代包括支援センターの開設により、子育て世代の健康づくりに関して、切れ目のない支援を実現したほか、消防屯所の建替えや新たな防災安全マップの各世帯配布、そして地域医療の要である、おいらせ病院に眼科を開設し、住民サービスの向上を図るとともに、地域住民の安全・安心を提供してまいりました。

このような取り組みの成果が、民間会社による「住み心地ランキング」において、県内1位を獲得した要因の一つにも

なっていると思っております。

また、コロナ禍の昨年3月には、「新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部」を速やかに立ち上げ、全庁的な連携体制のもとで、感染症対策に取り組んだほか、全世帯への定額給付金の支給や、売り上げが減少した事業者に対する、町独自の支援金給付事業、あるいは大学生を持つ世帯への支援金助成など、近隣市町村に劣らない支援策を展開し、町民や事業者の経済的な不安を払しょくする取り組みを、実施してきたところであります。

未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中においても、イベントの中止や延期など、苦渋の決断を行わなければならないことも想定されますが、町民の皆様の安全と安心を第一に考え、引き続き適切に対応していく必要があると考えております。

4 町政運営の基本姿勢

それでは、令和3年度の町政運営の基本姿勢について、申し上げます。

第一は、「政策公約の達成」であります。

政策公約の3つの重点項目と6つの政策の柱は、コロナ禍においても、私の4年間の任期で取り組むべきものとして、

町民の皆様と約束いたしました政策理念であります。

これらの実現のため、第2次町総合計画の各施策と一体的な取り組みを進め、限られた予算の中で、計画的に、かつ実効性を高めながら、スピード感をもって推進してまいります。

第二は、「新型コロナウイルス感染症への対応」であります。新型コロナウイルス感染症対応については、ワクチン接種が重要な取り組みになることから、2月10日に設置した「新型コロナウイルス ワクチン接種対策室」を先頭に、おいらせ病院をはじめ、町内の医療機関との連携を取りながら、ワクチン接種に関する取り組みを、迅速かつ適切に行うほか、危機対策本部を十分に機能させ、新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組んでまいります。

そして、第三は、去年の町政運営方針でも述べた「持続可能な行財政運営の実現」であります。

現在、町財政状況は、扶助費や特別会計への繰り出し金が増加するとともに、給与所得者の割合が大多数を占める当町においては、新型コロナウイルス感染症が影響した個人所得の減少により、大幅な税収減は避けられないものとなっており、安定的な町財政運営への懸念が拡大しつつあります。

このような状況からも、財政運営の指針や基本的な

原則を定め、財政規律の維持向上を図るためのルールを明文化し、持続可能な行財政運営を進め、子どもや孫たちに、私たちのふるさと「おいらせ町」を、未来へ希望をもって引き継げるための取り組みを進めたいと考えております。

5 主要な施策の概要

私は、以上のような基本姿勢に基づき、令和3年度の主な施策等を決定しました。

その施策等の概要について、町総合計画の7つの基本方針に沿ってご説明いたします。

まず、基本方針の1「町民と議会・行政がともに考え、行動するまち」に係る主な施策であります。

重点施策として、まちづくり団体への活動支援助成制度として運用してきた、従来のハートピア助成事業について、町内会加入促進のため、助成金を毎年度交付できる制度に見直し、「まちづくり活動支援事業助成制度」として開始します。さらに、地域づくり協議会設立の足掛かりとするため、地域づくり座談会を町内会と実施し、町内会の交流と協議会設立の機運醸成につなげてまいります。

次に、基本方針の2「みんなが互いに助け合うまち」に係る

主な施策であります。

重点施策として、「^{けんこう}健幸長寿の推進」であります。

特定健診やがん検診における、要精検率や特定保健指導実施率の向上による、重症化予防と医療費の適正化に取り組んでまいります。

さらに、第8期 介護保険事業計画・高齢者福祉計画に基づいた、介護予防の取り組みや生活支援を主体とした新たなサービス事業の協議・検討を進めてまいります。

また、高齢者の保健事業と介護予防については、後期高齢者医療広域連合や町介護保険、国民健康保険、保健事業の連携を一層強化し、一体的な取り組みに向けた検討を実施してまいります。

新規施策として、要支援児童や要保護児童など、支援が必要な家庭の早期発見、虐待の未然防止、再発防止に至るまでの切れ目ない支援を、児童相談所との協力体制で実現する「子ども家庭総合支援拠点」を、令和4年度に開設してまいります。そのための準備を令和3年度中に行い、保健こども課内に設置している「子育て世代包括支援センター」との一体的な支援体制を実現してまいります。

次に、基本方針の3「豊かな心と伝統・文化が薫るまち」に係る主な施策であります。

学校教育における重点施策として、小中学校の学校給食費の無料化を引き続き実施するとともに、児童・生徒が勉学等に打ち込める環境を整えるために、学校施設の環境整備を進めてまいります。

また主要施策では、複数年に亘る事業として、木ノ下中学校の講堂改築のための実施設計と、近年の夏の猛暑に対応すべく、各校の教室にエアコンを設置するための実施設計を行います。

さらに、小学校トイレの洋式化への対応、教育相談の充実、学校図書館の電子化、そして、国が進める「GIGAスクール事業」に対応するための環境整備を実施してまいります。

社会教育及び体育振興においての、主な取り組みとして、今年度を実施できなかった、イベントや行事の開催については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、適切に判断するとともに、開催する場合は、十分な感染防止対策を講じた上で実施してまいります。

なお、県立高等学校の教育改革が議論され、高等学校の統廃合が検討されているところではありますが、当町においては、引き続き百石高等学校の食物調理科が実施する「高校生レストラン」の開催経費の補助や、魅力アップ事業などの取り組みを実施し、地域との連携による活力ある高校

づくりを応援してまいります。

次に、基本方針の4「快適で安心して暮らせるまち」に係る主な施策であります。

重点施策の1つ目として、生活関連道路整備計画に基づく、町道整備事業や道路維持管理事業などによる「快適な住環境の整備」に取り組めます。また、除雪については、今シーズン、例年にない積雪となり、住民の皆様には、多大なご不便をおかけしましたが、引き続き除雪体制を維持し、少しでも不便の無いように取り組んでまいります。

重点施策の2つ目として、定住促進への取り組みであります。「第2期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく移住・定住の促進に向けた施策として、甲洋・下田小学校区へ居住する、子育て世代に対して、定住助成金の支給を行います。当該地区については、少子高齢化が顕著であるとともに、活力ある地域を創出するためには、特に対応が必要であることから、今定例会において、関係条例を提案しております。

重点施策の3つ目として、新公共交通システムの構築であります。町民バスの再編の他、いわゆるデマンド型交通についても調査研究を進め、令和4年度の導入を目標に取り組んでまいります。

また、新規事業として、「津波浸水 想定区域 等調査」を実施し、昨年4月に国が公表した日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルに対応すべく、津波避難対策の見直しを実施してまいります。

次に、基本方針の5「魅力ある産業を創出するまち」に係る主な施策であります。

重点施策として、農業においては、新規就農者の確保を目指した「農業次世代人材投資事業」や労働力不足への対応と経営強化を支援する「経営体 育成支援事業」、「野菜等の産地力強化の支援事業」に引き続き取り組んでまいります。

主要施策としては、農地中間管理機構の活用や農業経営基盤強化促進法に基づく、農地の貸借や売買の促進により、農業経営の基盤強化や農地の利用集積を図ってまいります。また、水産業については、北寄貝の漁獲量を確保するため、百石漁港海域内の生物の駆除や海底の耕うんなど、百石町漁協が実施する水産資源の安定的な確保につなげる取り組みを支援します。さらに商工業については、今年度、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業所をはじめとして、商工業者に対し、町商工会と一体となり支援を続けてまいります。

なお、実施できなかった、各種観光イベントの開催については、感染状況等を踏まえ、適切に判断していきます。

次に、基本方針の6「自然環境と都市機能が調和するまち」に係る主な施策であります。

主要施策として、令和3年度に施行予定である「おいらせ都市計画」制度に基づく、適正な土地利用を進めるとともに、現在全体見直しを実施している「おいらせ農業振興地域整備計画」に基づき、農用地の合理的な利用を図り、農業の健全な発展を推進してまいります。

次に、基本方針の7「健全な行財政運営による持続可能なまち」に係る主な施策であります。

最重点施策として、私の公約である「持続可能な行財政運営」に道筋をつけるべく、財政の健全化に関する条例制定に向けた準備を進めてまいります。

このほかの重点施策として、国が定めた「自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画」に基づいた自治体情報システムの標準化・共通化を、2025年度末までに達成するための準備検討を進めるとともに、町民のマイナンバーカード取得拡大に向け、交付体制を整備し、取得率の向上を目指してまいります。

また、税収の強化を図るため、青森県市町村税滞納整理機構を活用した徴収体制を強化するとともに、令和3年度から開始する、町税のコンビニ収納により納税者の利便性と収納率の向上を図ってまいります。

さらには、事務事業評価による事業の見直しをさらに推進するとともに、町内公共施設の統廃合や長寿命化対策の具体的な検討を進めます。

以上が、第2次町総合計画の基本方針に沿った、来年度の重点施策と主要施策であります。

これらの実施に伴う令和3年度当初予算の総額は、一般会計が99億2千5百万円、6つの特別会計の合計が62億6千9百92万3千円、公営企業会計が10億5千7百2万5千円、総額、172億5千194万8千円となっております。

6 おわりに

以上、町政の運営方針について、私の所信の一端を申し述べました。

新型コロナウイルス感染症が、どの時点で収束に向かうのか、まったく予想がつかない中において、過去に例を見ないほど、困難な予算編成となりました。

厳しい財政運営における、町政の舵取り役として、常に想定外のことを考え、そして将来を見据えた決断を行うことに対し、改めて、私に課せられた使命と責任の重さに、身の引き締まる思いであります。

新型コロナウイルス感染症などの影響により、思い通りに物事が進まない、この困難な時代においても、明るく希望ある未来に向け、課題を克服してまいりたいと考えております。

議員並びに町民の皆様の、なお一層のご支援とご協力を賜りながら、改めて今後も努力を重ねていくことをお誓い申し上げ、令和3年度町政運営にあたっての所信表明といたします。